

令和5年6月6日海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪加共同訓練(ノーブル・ウルフ)について

令和5年度インド太平洋方面派遣(IPD23)部隊及びP-1は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり米海軍、オーストラリア海軍及びカナダ海軍と共同訓練を実施しました。

- 1 目 的 海上自衛隊の戦術技量の向上及び参加国海軍との連携の強化
- 2 期 間 令和5年6月3日(土)~6月5日(月)
- 3 訓練海空域 東シナ海
- 4 参加部隊
- (1)海上自衛隊護衛艦「しらぬい」(IPD23第1水上部隊)、P-1
- (2) 米海軍駆逐艦「チャンフーン」
- (3)オーストラリア海軍 フリゲート艦「アンザック」
- (4)カナダ海軍フリゲート艦「モントリオール」、補給艦「アステリクス」
- 5 訓練項目 各種戦術訓練(対水上戦、LINKEX等)、PHOTOEX
- 6 その他 本訓練は、米国主催大規模広域訓練2023(LSGE23)の一環として実施したものです。



手前から「アステリクス」、「チャンフーン」、「しらぬい」、「アンザック」、「モントリオール」



左から「アンザック」、「チャンフーン」、「アステリクス」、「しらぬい」、「モントリオール」